

モノづくり産業育成・雇用創出へ

宮城県の企業立地施策



2012年7月、トヨタ自動車東日本と宮城県大衡村が合併して誕生したトヨタ自動車東日本(トヨタ自動車第三の拠点となる東北)。同社の立地決定と操業開始

2012年7月、トヨタ自動車東北関東自動車工業セントラル自動車が合併して誕生したトヨタ自動車東日本(トヨタ自動車第三の拠点となる東北)。同社の立地決定と操業開始

地場企業にチャンス

大型立地の成果着々

自動車を中心としたモノづくり産業の育成、新たな雇用の創出を目指す宮城県。かつての高度成長期に発展した「工業地帯」が存在しない東北にあって、地域におけるモノづくり力の強化は懸念でもある。県は新たな工業団地の造成を進めるなど、将来の受け皿も整えながら県内製造業に厚みと広がりをつけようとしている。

復興加速へ特例措置など活用



トヨタ自動車東日本 本社・宮城大衡工場

東北特集

特区による優遇制度

沿岸部の産業活性化へ

震災復興に向けた制度として、国民民間投資促進特区(復興特区法に基づく復興推進計画)による優遇制度がある。自動車産業参入に向けた勉強会も盛ん

得したときなどに即時償

還が受けられる。

研究用減価償却資産を取

得したときなどに即時償

還が受けられる。

研究用減価償却資産を取

得したときなどに即時償

還が受けられる。

震災復興に向けた制度として、国民民間投資促進特区(復興特区法に基づく復興推進計画)による優遇制度がある。自動車産業参入に向けた勉強会も盛ん

得したときなどに即時償

還が受けられる。

研究用減価償却資産を取

得したときなどに即時償

還が受け